

11月の作業報告

森林公園の木々は、
黄葉、紅葉し、晩秋の
装いをしています。

シイタケランドの
シイタケも上がり始めました。



11月3日(木曜日) 焼き芋の準備と枯れマツの除伐

【参加者：梶川、鈴木哲、中、山本、鈴木明 計5名】



午前中は、クヌギの森づくりの参加者にふるまう焼き芋の準備をする。芋を洗い、濡れた新聞紙でくるんだ後、アルミホイルをまき、60個用意。ためしに焼いてみて、焼き具合や時間などを測ってみた。

午後は、遊歩道沿いの枯れマツを除伐。



11月6日(日曜日) クヌギの森づくりに多くの人が

【参加者：池本、梶川、芝田香、鈴木哲、中、山本、鈴木明 計7名】

冷たい風の吹く日であったが、43名が参加し、2回目の「クヌギの森づくり」が開かれた。多くは子ども連れの家族であった。

去年も参加した人は成長した苗木を持ってきてくれ、全部で50本の苗木を植樹した。お父さんが掘ってくれた植穴にみんなで苗を植え、丁寧に水をやっている家族。シカ



除けの幼齢木ネットの説明を聞いた通りに手伝ってもらいながら一生懸命取り付けている子。これから先の「クヌギの森」の成長を子どもに話しているお母さん。素敵な光景があらこちらで見られた。植樹の最後に、来年植樹するための苗木を家で育ててもらうためにクヌギのドングリと植木鉢を渡した。

お土産のカブトムシに子どもたちは興味津々。

最後に、朝から「クヌギの森づくり」の終わる時刻に合わせて焼いていた焼き芋を参加者全員に食べてもらった。「おいしそうな笑顔」と「参加してよかった」の言葉に、モリメイトの顔もほころんでいた。



11月10日(木曜日) 緑ヶ丘中学校の生徒さんが体験学習

【参加者：梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、山本、鈴木明

計7名】



職場体験学習で、森林公園に来ている緑ヶ丘中学校の生徒さん4人がモリメイトの活動を体験。モリメイトからクヌギの苗木の植え方、幼齢木ネットの付け方や

必要性などを聞き植樹をした。最後にドングリを植え、来年のクヌギの森づくりの苗木に

なることを喜んでいた。「ずっと昔から人間が手を加え、森を作ってきたこと」を体験を通して、ほんの少しでも分かってくれたら嬉しいかぎりである。

その後、花菖蒲畑の入り口のところのイノシシが空けた大きな穴に、丸太を置いて、通れるようにした。そして、いただいたカブトムシの幼虫をビートルズベッドに放した。



11月17日(木曜日)

コナラの除伐と花壇の整備

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、山本、鈴木明

計8名】



午前中、女性陣はモリメイト花壇の整備をし、オルラヤ、ポピー、アグロステンマなど来年の春から夏にかけて花を咲かせてくれる1年草の苗を植えた。午後は男性陣と合流。

男性陣は、午前中から「カブトムシの森」

周辺のナラ枯れが始まっているコナラの木を3本除伐。直径40cmほどある大木はチルホールを使って、方向を定めて引っ張り、倒した。カシノ

ナガキクイムシが入った太い幹の部分は玉切りにして、薪として使うことになる。幹の上部の細い部分と枝の部分は、1mの長さに測って切っていった。「シイタケの菌打ち体験」で使うことになる。

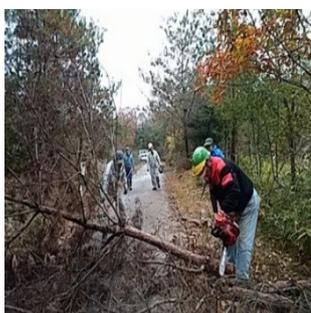


11月24日(木曜日)

コナラとマツの除伐

【参加者：池本、芝田香、杉、鈴木哲、中、山本、鈴木、計7名】

台湾から一時帰国の杉さんが参加。遊歩道沿いのナラ枯れの木3本と枯れマツ3本を除伐した。再び、枯れたマツが目につくようになってきている。



モリメイト掲示板

■団体対応

- 11/1 上野西小学校3年生 129名
- 11/4 神戸小学校1~4年生 47名
- 11/15 愛知県江南市役所視察 12名
- 11/17 飛鳥里山クラブ 45名
- 11/20 上野西部地区公民館 24名
- 11/23 東西忍町自治会 27名